

平成22年度「中国支部研究発表会」について

本年度中国支部研究発表会を下記のテーマ・日程で開催いたします。積極的な論文投稿と研究発表会への参加をお願い申し上げます。

今年度のテーマ： 建築分野における地域連携の方向性

大学や高専、企業等の地域貢献・連携が重視されるようになって久しい。様々な分野で取り組みが開始されているが、建築分野での地域貢献・連携について、日本建築学会中国支部全体では、これまで特にまとまった議論は行われていない。そこで、円高が進行しデフレスパイラルな経済状況にある現在、建築分野での地域連携を模索することは、新たな活力を見出していく手がかりや手法の参考となり、時宜を得ていると考えられる。

同時開催事業

シンポジウム：計画や環境、構造等の建築分野での様々な取り組みを評価・検証して、今後の地域連携の方向性を模索することを目標とする。基調講演では、まちづくり分野での先進的取り組みをご紹介いただき、その後、パネルディスカッションにより、計画、環境、構造分野による地域連携の取り組みと方向性を発表し、取りまとめる。

今年度の支部研究発表会開催校である徳山高専は、地元周南市、隣接する徳山大学との包括協定締結に加え、中心市街地の空き店舗を活用した情報発信や、テクノアカデミアなる地元企業と連携した会員制の組織づくりにより、地域貢献と教育研究の相乗的な充実を図るなど、地域連携に相応の効果を上げてきており、本シンポジウムではそれら成果についても公表する。

日時：2011年3月5日（土）13：00～17：00

場所：徳山大学（山口県周南市学園台）

参加費：無料

支部研究発表会

日時：2011年3月6日（日）9：30～17：00（予定）

会場：徳山工業高等専門学校（山口県周南市学園台）

参加費：会員以外の一般参加者（学部生、大学院生を除く）は、参加費1,000円を、当日、会場受付でお支払い下さい。

論文・技術報告 応募規定

- ・題目申込み開始：2010年11月8日（月）9：00～（学会中国支部のホームページ -HP- より申込み）
- ・題目申込み締切：2010年11月19日（金）17：00（厳守）
- ・発表登録費・郵便払込締切：2010年11月末日
- ・原稿提出開始：2011年1月5日（水）9：00～（支部HPより投稿，PDF電子投稿のみとする）
- ・原稿提出締切：2011年1月24日（月）17：00（厳守）

下記を熟読の上、題目の申込みおよび原稿の提出をお願いします。なお、平成19年度から原稿提出は支部HPからの電子ファイル（PDFファイル）投稿のみ（郵送投稿は廃止）、また研究報告集はCD版のみ（冊子版は廃止）となりましたので、ご注意ください。

1. 応募資格

講演者は本会個人会員および法人賛助会員で、題目申込み後に発表登録費を支払うものとします。なお、講演者以外の発表者（共同研究者・連名者）は発表登録費を免除され、非会員であっても構いません。

2. 題目申込み

- 1) 研究発表会の登録・題目申込みは、以下に示す日本建築学会中国支部のHPを通して行います。

日本建築学会中国支部のHP <http://news-sv.aij.or.jp/cyugoku/>

2) 申込みは支部HPより、論文あるいは技術報告1編について、①～⑬を漏れなく選択または入力して下さい。選択・入力事項については変更される場合があります。詳細はHPをご覧ください。

①発表部門番号 ②論文と技術報告の別 ③発表セッション ④題目 ⑤副題 ⑥発表者 ⑦講演者 所属・電話番号 ⑧講演者区分 ⑨研究報告集送付先 ⑩講演者メールアドレス ⑪講演者日本建築学会会員番号 ⑫追加の研究報告集(CD)の注文枚数 ⑬追加の研究報告集(CD)の送付先 ⑭その他(連絡事項等)

3) 講演者は支部HPによる題目申込み時に表示される<申込み番号>を払込取扱票の通信欄に記入の上、指定の郵便口座に発表登録費を11月末日までに払込んで下さい。校費支払い登録は廃止していますので、講演者は全員、指定口座に発表登録費を払込んでください。なお、題目申込み後に開催されますプログラム編成委員会までに支払いが確認されない場合には、題目の申込みは受理されませんのでご注意ください。(支部ホームページに掲載される発表者題目リストをご確認ください。)

4) 発表登録費は一人につき、一般5,000円、大学院生・学生3,000円です。下記に示す指定郵便口座に払込んで下さい。払込取扱票の通信欄には、題目登録時にお知らせする<申込み番号>と金額を必ず記入して下さい。払込み人と講演者は一致させて下さい。一人で複数の講演をする場合は、最初に得られた<申込み番号>を用いて下さい。発表登録費として、複数の講演者の登録費をまとめて支払われる場合は、払い込み人を必ず講演者の中から代表として選び、すべての講演者の申込み番号と金額をそれぞれ通信欄に記入してください。なお、研究報告集の代金の払込みは別の払込取扱票をご使用下さい。

5) 発表登録費および研究報告集代金の払込み先は、以下の郵便口座です。

・口座番号：01320-3-5463

・口座名称：日本建築学会中国支部

3. 原稿提出

1) 原稿の提出が可能な方は、支部HPより題目申込みをした後、発表登録費に関する事項が確認された方です。

2) 執筆要領は今年度大会学術講演会研究発表梗概の要領(『建築雑誌』2010年1月号)に準じて下さい。ただし、1編の頁数は、論文が4頁、技術報告が2頁あるいは4頁とします。各頁はA4判で作成し、マージン、文字数、行数などは統一し、和文所属・欧文所属は最終頁の下段に記して下さい。

3) 原稿提出は、日本建築学会中国支部HPからの電子ファイル投稿(PDFファイル)によります。PDFファイルの形式についても、上記、大会の要領に準じてください。

4) 投稿の際には、題目申込み時に表示される<申込み番号>を提出されるファイル名に用いて下さい。(電子投稿ファイル名 例：1234.pdf)。

5) 原稿への会員番号・頁番号の書き込みは不要です。

4. 研究報告集(CD)

1) 講演者には研究報告集(CD)を無償で1枚配布します。

2) 研究報告集(CD)は、会場でも2,000円で購入可能ですが、なるべく予約注文にご協力下さい。

3) 研究報告集(CD)の予約注文は、支部HPより受付けます。詳細はHPをご覧ください。

4) 研究報告集(CD)の代金は、支部HPでの申込時に表示される<登録番号>を払込取扱票の通信欄に記入の上、指定の郵便口座へ払込んで下さい。

5) 指定の郵便口座は、発表登録費の払込み先と同じですが、発表登録費とは必ず別の払込取扱票をお使

い下さい。

5. 著作権について

著者は掲載された研究発表梗概の著作権を本会・中国支部に委託する。ただし、本会・中国支部は、第三者から文献等の複製・引用・転載に関する許諾の要請がある場合は、原著者に連絡し許諾の確認を行う。

6. その他

1) 題目申込み時に提出された題目および発表者名は、そのまま『建築雑誌』会告の中国支部研究発表会プログラムに掲載し、原則として変更しないでください。もしも原稿提出時に変更したい方は、変更後の題目、発表者名を下記の間合わせ先までご連絡ください。

2) 原則として、講演は一人3題以内、他支部の方は1題以内とします。

3) 問合せ先

広島大学大学院工学研究科 建築学専攻 建築環境学 田中貴宏

〒739-8527 東広島市鏡山一丁目4-1 E-mail: ttanaka@hiroshima-u.ac.jp

TEL : 082-424-7866